

令和 8 年度

運営に関する計画



大阪市立晴明丘南小学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題

昨年度は、中期目標達成に向けた最終年度であり、

- 児童の自尊感情や自己肯定感を醸成するためのさらなる取り組みの充実を図り、自信をもって学習活動で発表や表現ができる集団育成を進めていくこと
- 学習者用端末を用いた授業についての研究・研修を進め、授業改善を積極的に行っていくこと
- 「働き方改革」の視点から、組織全体としてのあるべき姿をめざし、互いに声をかけあっていくこと、校務の効率化を図っていくとともに、本校の児童につけさせたい力を育成できる視点からの学校行事の精選を進めていくこと

を目指して、全教職員で取り組みを進めてきた。

3つの最重要目標に関しては、以下のものであった。

【安全・安心な教育の推進】では、6年生の平和学習を中心に、各学年で命や人を大切にする学習を道徳や総合的な学習・生活科、特別活動などを通して進めた。また、みなみん班の活動を生かして、異学年交流を進め、児童アンケートで「他学年との交流が楽しかった」と答える児童が93%になった。しかし、中期目標として3つの指標に関しては、わずかずつではあるが、目標に届かなかった。

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。

(R4 85.7% ➡ R5 83.2%▼ ➡ R6 89.3%△ ➡ R7 87.4%▼)

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を88%以上にする。

(R4 80.7% ➡ R5 84.3%△ ➡ R6 83.4%▼ ➡ R7 85.0%△)

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「自分にはよいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

(R5 87%△ ➡ R6 79.0%▼ ➡ R7 84.1%△)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】の学力の向上については、図画工作科の授業研究を通して、自分の考えや発想を深めたり広げたりするために、ペアやグループでの話し合いや活動を多く取り入れてきた。しかし、中期目標の指標には届かなかった。また、体力の向上では、ミナミンピックを各学期で実施し、カードを活用するなどして、運動に興味を持てるようにしてきたが、こちらも中期目標にはかなり届かなかった。しかし、肯定的な回答は90%であった。

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「あてはまる」と回答する児童の割合を、50%以上にする。

(R4 42.9% ➡ R5 46.6%△ ➡ R6 47.6%△ ➡ R7 46.95%▼)

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を、85%以上にする。

(R4 76.5% ➡ R5 69.8%▼ ➡ R6 76.1%△ ➡ R7 75.4%▼)

【学びを支える教育環境の充実】では、学習者用端末の活用を進めてきた。連絡帳を配信したり、家庭学習にデジタルドリルを使ったりして、毎日持ち帰るようにしてきた。また、年度途中より、市の電子黒板実証事業も受けて、授業での資料の活用も進めてきた。読書については、おはなし会や図書ボランティア読み聞かせ・教員シャッフル読書、図書室イベントなど様々な工夫を行ってきた。中期目標では、端末の活用や時間外勤務については、目標に達することができていないが、昨年度より10%以上向上した。読書については、中期目標を達成できた。

- ・令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の60%以上にする。

(新規設定目標→R6 25%▼→R7 37.9%▼※1月末時点)

- ・令和7年度に教員の勤務時間の上限に関する基準(毎月(時間外勤務時間が45時間を超えない。かつ年間の時間外勤務時間が360時間以下)を満たす教職員の割合を80%以上にする。

(R5 65.4% 1月末▼→R6 57.7% 1月末▼→R7 67.9%▼※1月末時点)

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「学校の授業時間以外に、ふだん(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、まん画や雑誌は除く)」に対して、「全くしない」と回答する児童の割合を20%以下にする。

(新規設定目標→R6 23.9%▼→R7 18.9%△)

これらを踏まえて、令和8年度からは、新しい大阪市教育振興計画を踏まえて、目標を次のような観点から設定し、これまでの取り組みに加えて新たな取り組みを工夫していきたい。

- 「学校に行くのが楽しい」と感じたり、「自分にはよいところがある」と自尊感情・自己肯定感を高めたりするために、これまでの本校の取り組みを生かしながら、「好き」を育み、「得意」を伸ばすことができるようにすること
- 学習者用端末をはじめ、デジタル機器やデジタル教材・アプリなどの活用を図り、学習指導の充実を図ること
- 働き方改革の観点からも校務の効率化を図っていくとともに、本校の児童につけさせたい力を育成するという視点から教育活動の焦点化を図ること

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。

[R4～R7で最も高かった89%を超えることを目標に設定(R7は87%)]

- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。

[R5～R7で最も高かった87%を超えることを目標に設定(R7は84%)]

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。 [R7年度 82.2%]

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女とも1以上を維持する。 [R7年度 男子1.06、女子1.12]

【学びを支える教育環境の充実】

○小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

[R7年度 64%]

○時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロを維持する。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
[R7年度 68%]

○小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。

[R7は「自分の考えと違う人と話しているとき、その人がどうしてそのように考えているかを分かろうとしていますか。」で代替して85%]

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を82%以上にする。
[R7年度 79%]

○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、もっとも肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

[R7は75%]

【学びを支える教育環境の充実】

○小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。
[R7年度 65%]

○時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。

○小学校学力経年調査における「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童の割合を18%以下にする。
[R7年度 19%]

大阪市立晴明丘南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>○小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 [R7年度 68%]</p> <p>○小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。 [R7は「自分の考えと違う人と話しているとき、その人がどうしてそのように考えているかを分かろうとしていますか。」で代替して85%]</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1. 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の天気」を活用を定着させたり、伝える場を工夫したりするなどして、自分の気持ちや思いを伝える機会を十分に設ける。また、ネームカードを活用し心の天気を入力したかどうかを視覚化する。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の天気」の登録率を全学年で80%以上にする。 [R7年度2月63%、1月58%、12月71%] 	
<p>取組内容②【1. 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル教育を全学年で取り組む。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市学力経年調査で「インターネットや生成AI、SNS等を活用するときに、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意したりしていますか。」で、肯定的な回答を90%以上にする。 [令和7年度 88%] 	
<p>取組内容③【2. 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会見学やゲストティーチャー等の体験的な活動を各学年で取り組む。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市学力経年調査における「将来の夢や目標をもっていますか。」で、肯定的な回答を90%以上にする。 [令和7年度 88%] ・校内児童アンケートで「校外活動やゲストティーチャーの授業は楽しく役に立つ内容だった。」の肯定的な回答を、前期より後期を増やす。 	

大阪市立晴明丘南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を82%以上にする。 [R7年度 79%]</p> <p>○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、もっとも肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。 [R7年度 75%]</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【4. 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業公開（図画工作科研究授業、一人一授業、効果検証授業等）を通じて、自分の考えや意見を友達と共有する授業づくりを進める。 ・学習活動の中で一日1回程度、ペアやグループでの話し合い活動を取り入れる。話し合い活動後振り返りを行い、子どもの考えが深まったこと、広がったことについて価値づけられるように授業づくりを進める。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市学力経年調査における「パソコンを活用して、自分の考えや意見を、友達と共有したり比べたりしていますか。」で、肯定的な回答を62%以上にする。 [令和7年度 59%] ・校内児童アンケートにおける「授業で友達と話し合ったり、考えを出し合ったりすることができた。」の割合を前期より後期が高くなるようにする。 	
<p>取組内容②【4. 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙教材・デジタル教材を工夫して活用し、一人一人の児童の基礎・基本の定着を図る。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の課題に合わせて、子どもが選んで学習に取り組めるように、算数の基礎・基本の定着を図る教材（紙教材・デジタル教材）を朝学の時間などに週一回程度実施する。 ・小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント減少させる。 [令和7年度 3年：11.9 4年：14.5 5年：8.7] 	
<p>取組内容③【5. 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の状況に応じて、運動の楽しさに触れられる体育の授業を工夫するとともに、楽しく体力づくりができる取り組み【年3回のミナミピック月間（1学期：新体力テスト、2学期：一輪車・竹馬・固定遊具、3学期：縄跳び）など】を進める。 ・給食カレンダーを活用し、毎週給食クイズを行い、食育の推進を図る。 	

指標

- ・校内児童アンケートで、「ミナミニックや体育の授業に楽しく取り組むことができた。」の質問に、最も肯定的に回答する児童を50%以上にする。
- ・校内児童アンケートで、「給食で自分に合わせた量を残さず食べるようにしている。」の質問に、最も肯定的に回答する児童を75%以上にする。

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>○小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。 [R7年度 65%]</p> <p>○時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。</p> <p>○小学校学力経年調査における「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童の割合を18%以下にする。 [R7年度 19%]</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</p> <p>・一人一台端末の環境を生かし、心の天気の利用や連絡帳などで google classroom の活用・デジタルドリルの活用等を図りながら、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた取組の推進を図る。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・校内児童アンケートにおいて、「学習用端末（一人1台パソコン）を使って、調べごとをしたり考えをまとめたりした。」の肯定的な回答を前期より後期が高くなる。</p>	
<p>取組内容②【7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>・日常、仕事の偏りが出ないよう、分掌部でサポートしあいながら業務を分担し、18時までに退勤できるようにする。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。</p>	
<p>取組内容③【7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>・メンター研修をはじめ、校内研修を充実するとともに、外部の研修に参加できるようにする。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・校内保護者アンケートで、「子どもは授業が分かると言っている。」の肯定的な回答を92%以上にする。 [令和7年度 92%]</p>	
<p>取組内容④【8 生涯学習の支援】</p> <p>・「大阪市子ども読書活動推進計画」に基づき、全ての子どもが生き生きと読書を楽しむための取組（読み聞かせの工夫・図書館開放の充実等）を実施していく。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・校内保護者アンケートで、「学校は子どもの読書活動の充実に向けた取組を行っている。」の「よくあてはまる」の回答を68%以上にする。 [令和7年度 66%]</p>	